

# News Release



株式会社 日本格付研究所  
Japan Credit Rating Agency, Ltd.

25-D-1539  
2026年2月4日

## サンケイビルの親会社が当社らへの外部資本導入の検討を開始－検討の帰すうを注視し、格付に反映

以下は、当社の親会社である株式会社フジ・メディア・ホールディングス（証券コード：4676）が当社を中心とする都市開発・観光事業への外部資本導入の検討を開始したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

- (1) 26年2月3日、当社の親会社であるフジ・メディア・ホールディングス（FMH）は、当社を中心とする都市開発・観光事業への外部資本導入の検討を開始したことを発表した。FMHの連結からオーバーランとなる水準を視野に入れているもようである。ただし、外部資本の導入方法、導入規模、導入時期などの詳細は未定である。
- (2) 当社の格付にはFMHの信用力を強く反映させている。FMHによる当社への支配・関与度、同社グループにおける当社の経営的重要度を踏まえたものである。そのため、当社がFMHの連結子会社から除外される場合、格付の変動要因となる。JCRは、FMHによる外部資本導入の検討の帰すうについて注視していく。

（担当）山口 孝彦・安部 将希

### 【参考】

発行体：株式会社サンケイビル

長期発行体格付：A+

見通し：安定的

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであります。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると默示的であると問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遗漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であると問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものではありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行つております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等をすることは禁じられています。

### ■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL: 03-3544-7013 FAX: 03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル